

PRESS RELEASE

国連開発計画（UNDP）駐日代表事務所
TEL: 03-5467-4751 FAX: 03-5467-4753



Empowered lives.
Resilient nations.

人間開発報告書 2013 発表 南の大半の国で 2000 年以降、人間開発指数が大幅に上昇

人間開発報告書 2013 は新たな指数でジェンダー平等、極度の貧困、人間開発指数の格差を測定

【2013 年 3 月 14 日、メキシコ・シティ】

国連開発計画（UNDP）の人間開発報告書 2013 が発表され、最新の人間開発指数（HDI）でノルウェー、オーストラリア、米国が 187 の国と地域のランキングのトップとなった。一方、各国の保健、教育、所得における達成度を測る HDI のランキングで最下位となったのは、紛争に裂かれたコンゴ民主共和国と干ばつに苦しむニジェールとなった。

Human Development
Report 2013
The Rise of the South
Human Progress in a Diverse World



しかしニジェールとコンゴ民主共和国は、開発課題が引き続き存在するにもかかわらず、2000 年以降の HDI の伸び率では最上位グループに属することが本報告書に示されている。新しい HDI の数値は、大半の国で人間開発が一貫して進んでいることを示している。人間開発報告書 2013 は「人間開発指数（HDI）が示していることとして、過去数十年にわたり、世界全域の国々が人間開発のより高い水準に向かって収斂している。すべてのグループと地域が HDI の全構成指標でかなりの向上を見せ、HDI 低位国と中位国で進歩がより速くなっている。この点において、世界の不平等は縮小している」と述べている。

2000 年以降、14 か国が年率 2% 以上の著しい HDI 上昇を記録している——上昇率の高い順に言えば、アフガニスタン、シエラレオネ、エチオピア、ルワンダ、アンゴラ、東ティモール、ミャンマー、タンザニア、リベリア、ブルンジ、マリ、モザンビーク、コンゴ民主共和国、ニジェールとなっている。ほとんどがアフリカの HDI 低位国で、その多くは長期の武力紛争を経ている。それでもすべての国で就学状況、平均余命、1 人当たり所得成長がいずれも大幅に向上したことをデータは示している。

HDI がそれより高い国々の大半も 2000 年以降、HDI 低位国グループの最上位にある国々には及ばないまでも HDI の着実な伸びを記録している。

HDI 最高位国グループ（上位 25%）では香港、ラトビア、韓国、シンガポール、リトアニアがこの 12 年間に HDI を最も伸ばした。HDI 高位国グループで最も HDI を伸ばした上位 5 か国はアルジェリア、カザフスタン、イラン、ベネズエラ、キューバ。HDI 中位国では東ティモール、カンボジア、ガーナ、ラオス、モンゴルが伸び率のトップ 5 となった。

人間開発の継続的向上は世界全体の傾向になっている。データが完備されている国のなかで、最新の HDI が 2000 年の水準を下回った国はない。

各国内の保健、教育、所得における格差を加味して HDI を調整すると、最も豊かな国々にもランクの大幅な低下が生じる。この不平等調整済み HDI では米国が 3 位から 16 位へ、韓国が 12 位から 28 位へ下降する。その一方で、スウェーデンはランクが 7 位から 4 位へ上昇する。

本報告書は「各国の平均値の背後には人間の理解を越える大きなばらつきが隠れており、北の国々にも南の国々にも大きな国内格差が残り続けている」と指摘し、全体の HDI が 0.94 でありながらラテンアメリカ系住民の平均値は 0.75、アフリカ系住民は 0.70 となっている米国の例を挙げている。また、「HDI 最高位国での HDI 水準の同様な民族的格差は南欧のロマにも見て取れる」とも本報告書は指摘する。

今回、1990 年創刊の人間開発報告書で HDI が導入後、初めて小数点以下第 3 位までが等しい場合には同ランクとする新方式が採用された。たとえば、アイルランドとスウェーデンは HDI が 0.916 で共に 7 位にランクされた。小数点以下第 4 位以降の数値では両国の HDI は異なる。

UNDP 人間開発報告書室長のハリド・マリク室長は「開発効果測定の専門家と協議したうえで、1000 分の 1% 以下の差は統計的に意味がないとの結論に達した。2 つの国の HDI がごく接近している場合は同ランクとしたほうが正確で公平になる」と説明している。

人間開発報告書 2013 「南の台頭——多様な世界における人間開発」はメキシコ・シティで 14 日、UNDP のヘレン・クラーク総裁とメキシコのエンリケ・ペーニャ・ニエト大統領によって発表された。本報告書は、教育、保健、その他の社会サービスへの持続的投資と世界経済への戦略的関与を通じて、人間開発を急速に向上させた 40 か国以上の開発途上国を分析している。

人間開発報告書 2013 の統計別表には、多次元貧困指数 (MPI) とジェンダー不平等指数 (GII) という 2 つの指標も掲載されている。

GII は、リプロダクティブ・ヘルス (性と生殖に関する健康)、女性のエンパワーメントと労働市場参加に関するデータをもとに各国のジェンダー不平等を測るものである。GII が最も低い国、すなわちジェンダー不平等が最も小さいのはオランダ、スウェーデン、デンマーク。GII によって測られるジェンダー不平等が最も大きかった地域は、サハラ以南アフリカ、南アジア、アラブ諸国となっている。

多次元貧困指数 (MPI) は、基本的な家庭用品や住居に加え、成人識字率、児童の就学状況、乳幼児死亡率、清潔な水と電力と衛生設備が利用できるなど世帯レベルでの要因を捉え、所得のみを捉える場合よりも貧困の全容をより浮かび上がらせる。MPI は、入手可能な世帯調査データが国によりかなり異なるため、国別ランキングには用いられない。

MPI の対象となった 104 か国の合計人口 30% 以上となる約 15 億 6000 万人が多次元貧困下で生活していると推計される。「MPI 貧困層」の割合が最も大きかったのは、いずれもアフリカのエチオピア (87%)、リベリア (84%)、モザンビーク (79%)、シエラレオネ (77%)。これに対し、多次元貧困者の数が最も多いのは南アジアで、インドだけで 6 億 1200 万人に及ぶ。

本報告書巻末の統計別表には、開発途上国間の貿易拡大、移民増加、グローバルなインターネットの普及、政府サービスに対する市民の満足度、生活の質など、人間開発報告書 2013 の関連データも所収されている。

また本報告書は、HDI をはじめとするデータが示す地域別の開発傾向もまとめている。

●**アラブ諸国** この地域の平均 HDI は 0.652 で、開発途上 6 地域中 4 位となっている。2000 年以降の HDI の年間平均上昇率ではイエメンがトップ（1.66%）。アラブ諸国は雇用／人口比率が 6 地域のなかで最も低く（52.6%）、世界平均の 65.8% を大幅に下回っている。

●**東アジア・太平洋諸国** この地域の平均 HDI は 0.683 で、2000～12 年の HDI の年間平均上昇率は 1.31%。国別では東ティモールの上昇率が 2.71% で最も高く、ミャンマーが 2.23% で続く。東アジア・太平洋地域は、雇用／人口比率が 74.5% と 6 地域のなかで最も高い。

●**東欧・中央アジア** この地域の平均 HDI は 0.771 で、開発途上 6 地域のなかで最も高い。多次元貧困は最も少ないが、雇用／人口比率は 58.4% で 6 地域中 2 番目に低い。

●**ラテンアメリカ・カリブ海諸国** この地域の平均 HDI は 0.741 で、東欧・中央アジアに次ぐ 6 地域中 2 位。多次元貧困は比較的少なく、ギャラップ世界世論調査による総合生活満足度は 6.5（10 段階評定）と 6 地域のなかで最も高い。

●**南アジア** この地域の平均 HDI は 0.558 で 6 地域中 2 番目に低い。2000～12 年の HDI の年間平均上昇率は 1.43% で 6 地域中最も高い。国別ではアフガニスタンが最も高く（3.9%）、次いでパキスタン（1.7%）、インド（1.5%）となっている。

●**サハラ以南アフリカ** この地域の平均 HDI は 0.475 で 6 地域のなかで最も低いが、上昇ペースは速まっている。2000～12 年の HDI の年間平均上昇率は 1.34% で、南アジアに次ぐ 2 位。国別ではシエラレオネ（3.4%）とエチオピア（3.1%）の上昇率が最も高い。

人間開発指数（HDI）について

人間開発指数（HDI）は 1990 年に創刊された人間開発報告書において、各国の開発を純粹に経済的に評価する従来の方法に対峙する総合指標として導入されました。人間開発報告書 2013 における HDI は 187 か国・地域を対象としています。データ上の制約により、8 か国（マーシャル諸島、モナコ、ナウル、朝鮮民主主義人民共和国、サンマリノ、ソマリア、南スーダン、ツバル）は HDI の推計から除外されました。本報告書巻末の「統計表 1」に記載された HDI とランクは、保健、教育、所得の国際比較が可能な最新データを算定に用いています。過去の HDI とランクは、新しいデータ構成と計算方法により再計算したうえで本報告書巻末の「統計表 2」に掲載しました。したがって、人間開発報告書 2013 の各国の HDI とランクを過去の報告書のそれと直接比較することはできません。

人間開発報告書（HDR）について

人間開発報告書は国連開発計画（UNDP）が独自に編集・刊行しています。10言語に訳された人間開発報告書 2013 の本体、および各種指数や地域単位の関連資料は <http://hdr.undp.org> から無料でダウンロードできます。

本件に関するお問い合わせ先

国連開発計画(UNDP)駐日代表事務所・広報ユニット（電話：03-5467-4751）

UNDP partners with people at all levels of society to help build nations that can withstand crisis, and drive and sustain the kind of growth that improves the quality of life for everyone. On the ground in 177 countries and territories, we offer global perspective and local insight to help empower lives and build resilient nations.

UNDPは、社会のすべてのレベルの人々と力を合わせ、危機に耐えうる国づくりを支援し、すべての人の生活の質を向上させるような成長の推進、維持をしています。UNDPは177の国と地域で活動し、人々を力づけ、国々をたくましくするためにグローバルな視点と地域に根ざした見識の両方を提供しています。